

新型コロナウイルス感染症に感染された方へ

症状が長引く^{りかん} (罹患後症状) ?

ことがあることを知っていますか

新型コロナウイルス感染症にかかった後、ほとんどの方は時間経過とともに症状が改善します。いまだ不明な点が多いですが、一部の方で長引く症状^{りかん} (罹患後症状, いわゆる後遺症) があることがわかってきました。

罹患後症状の例^{りかん}

| | | | |
|---------|-------|------|-----|
| 疲労感・倦怠感 | 関節痛 | 筋肉痛 | 咳 |
| 喀痰 | 息切れ | 胸痛 | 脱毛 |
| 記憶障害 | 集中力低下 | 頭痛 | 抑うつ |
| 嗅覚障害 | 味覚障害 | 動悸 | 下痢 |
| 腹痛 | 睡眠障害 | 筋力低下 | |

(参考1) 新型コロナウイルス感染症診療の手引き 別冊 罹患後症状のマネジメント
<https://www.mhlw.go.jp/content/000952700.pdf>



(参考2) WHO (世界保健機関) は、罹患後症状について「新型コロナウイルスに罹患した人にみられ、少なくとも2カ月以上持続し、また、他の疾患による症状として説明がつかないもの。通常は発症から3カ月経った時点にもみられる。」と定義しています。

症状が改善せず続く場合には… ?

(新たに症状が出現した場合も含みます。)

**かかりつけ医等や
地域の医療機関に相談しましょう。**

※ 自治体によっては、相談窓口を設置している場合や相談できる医療機関のリストをホームページで公開している場合があります。